

# 平成29年 5 月 定例教育委員会議案

中津市教育委員会

# 平成29年 5 月定例教育委員会提出案件

(平成29年5月19日提出)

## (議案事項)

議第14号	平成29年度6月補正予算（第1号）について	P 1
議第15号	中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	P 7
議第16号	中津市就学支援委員会委員の委嘱について	P 11
議第17号	学校評議員の委嘱について	P 13
議第18号	図書館の開館時間等の特例について	P 19
議第19号	移動教育委員会の開催について	P 21
議第20号	委託契約の締結について（社委第4号 中津市歴史博物館（仮称）展示製作委託業務）	P 23

## (報告事項)

報 告	平成29年度「日本遺産」認定について	P 25
-----	--------------------	------

平成29年度6月補正予算（第1号）について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年5月19日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
		千円	千円	千円
15 県支出金		3,200,503	1,101	3,201,604
	2 県補助金	1,292,149	1,101	1,293,250
18 繰入金		2,103,137	735	2,103,872
	1 基金繰入金	2,102,280	735	2,103,015
20 諸収入		428,484	53,396	481,880
	5 雑入	342,951	53,396	396,347
歳入合計		41,760,669	55,232	41,815,901

# 歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
6 農林水産業費		2,313,263	0	2,313,263
	1 農業費	1,892,198	0	1,892,198
10 教育費		3,890,657	55,232	3,945,889
	1 教育総務費	692,550	1,836	694,386
	5 社会教育費	1,249,289	53,396	1,302,685
歳 出	合 計	41,760,669	55,232	41,815,901

2 歳 入

(款) 1 5 県支出金

(項) 2 県補助金

(単位：千円)

款 項 目		補正前の額	補 正 額	計
15	県支出金	3,200,503	1,101	3,201,604
2	県補助金	1,292,149	1,101	1,293,250
7	教育費県補助金	14,308	1,101	15,409
18	繰入金	2,103,137	735	2,103,872
1	基金繰入金	2,102,280	735	2,103,015
1	財政調整基金繰入金	935,067	735	935,802
20	諸収入	428,484	53,396	481,880
5	雑入	342,951	53,396	396,347
3	雑入	342,928	53,396	396,324

節		説 明	
区 分	金 額		
1 教育総務費補助金	1,101	スクールソーシャルワーカー活用事業補助金	1,101
1 財政調整基金繰入金	735	財政調整基金繰入金	735
9 雑入	53,396	中津玖珠日本遺産推進協議会補助金返戻金	53,396

3 歳 出

(款) 6 農林水産業費  
(項) 1 農業費

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
						特 定 財 源			一般財源
						国県支出金	地 方 債	そ の 他	
6		農林水産業費	2,313,263	0	2,313,263				0
	1	農業費	1,892,198	0	1,892,198				0
		3 農業振興費	674,514	0	674,514				

節		説 明
区 分	金 額	
13 委託料	4,500	001 農業振興事業費
		13 委託料 4,500
		(堆肥センターやまくに指定管理委託料)
19 負担金補助及び交付金	4,500	19 負担金補助及び交付金 4,500
		(農業公社やまくに運営補助金) ( 4,500)

(款) 10 教育費  
(項) 1 教育総務費

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源
						特定財源			
						国県支出金	地方債	その他	
10		教育費	3,890,657	55,232	3,945,889	1,101		53,396	735
	1	教育総務費	692,550	1,836	694,386	1,101			735
		3 教育振興費	273,479	1,836	275,315	1,101 県支出金			735

節		説明	
区分	金額		
1 報酬	1,836	001 教育振興事業費 1 報酬 (スクールソーシャルワーカー報酬)	1,836 1,836 (1,836)



(款) 10 教育費  
(項) 5 社会教育費

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源
						特定財源			
						国県支出金	地方債	その他	
10		教育費	3,890,657	55,232	3,945,889	1,101		53,396	735
	5	社会教育費	1,249,289	53,396	1,302,685			53,396	0
		4 文化財保護費	598,700	53,396	652,096			53,396 諸収入	

節		説明	
区分	金額		
19 負担金補助及び交付金	53,396	001 文化財保護推進事業費 19 負担金補助及び交付金 (中津玖珠日本遺産推進協議会補助金)	53,396 53,396 (53,396)

中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する  
条例の一部改正について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年5月19日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

# 中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の概要

## 1. 提案理由

○大分県が実施する「スクールソーシャルワーカー活用事業」の補助単価の見直しを受け、スクールソーシャルワーカーの報酬の額の引上げを行いスクールソーシャルワーカーの処遇改善を図るもの

## 2. 内容

○スクールソーシャルワーカーの報酬の額（時間額）を「1,500円」から「2,500円」に改めるもの

### ○補正予算額

・歳出（教育振興一般事業費・報酬）

既決予算額①            2,754千円         $1,500円 \times 6時間 \times 2日 \times 51週 \times 3人$

執行見込額②           4,590千円         $2,500円 \times 6時間 \times 2日 \times 51週 \times 3人$

補正予算額②－①       1,836千円

※予算積算上は、県の補助申請にあわせ週2日×3人としているが、実際は人材確保が困難なため2人を任用し、1人欠員分については勤務日数において調整（週2日×1人＋週4日×1人）

・歳入（教育費県補助金）

$1,836千円 \times 3/5（補助率） = 1,101千円$

### ○他市の状況

市単独で実施している大分市・杵築市を除く12市において報酬単価2,500円で統一

## 3. 施行期日等

○施行期日    平成29年4月1日から適用（遡及適用）

議第 号

中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

平成29年 月 日提出

中津市長 奥 塚 正 典

記

中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和31年中津市条例第37号）の一部を次のように改正する。

別表スクールソーシャルワーカーの項中「1,500円」を「2,500円」に改める。

附 則

（施行期日等）

- 1 この条例は、公布の日から施行し、改正後の中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例（以下「改正後の条例」という。）の規定は、平成29年4月1日から適用する。
- 2 改正後の条例を適用する場合においては、改正前の中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例別表の規定において支給された報酬は、改正後の条例別表の規定による報酬の内払とみなす。

説 明

スクールソーシャルワーカーの処遇改善に伴い、本案のように改正いたしたく提出する。

新旧対照表

○中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例（第1条関係）

改正後				改正前			
別表（第2条、第3条関係）				別表（第2条、第3条関係）			
区分	報酬の額		備考	区分	報酬の額		備考
略	略	略		略	略	略	
心身障害児就学指導 専門調査員	略	略		心身障害児就学指導 専門調査員	略	略	
スクールソーシャル ワーカー	時間額	2,500円		スクールソーシャル ワーカー	時間額	1,500円	
略	略	略		略	略	略	

中津市就学支援委員会委員の委嘱について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年5月19日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

平成29年度中津市就学支援委員会委員名簿

中津市教育委員会

番号	区 分	氏 名	所 属 ・ 職 名
1	医 師	菅 沼 育 雄	肢体不自由児施設 つくし園 園長
2	医 師	太 田 喜久子	医療法人真浄会 寺町クリニック 院長
3	学識経験者	武 信 元	中津市教育委員会 元教育長
4	学識経験者	宝珠山 照 人	中津市立小学校 元校長
5	学校教育関係者	吉 野 昭 子	大分県立中津支援学校 校長
6	児童相談所職員	谷 口 律 子	中津児童相談所 副主幹
7	児童福祉施設職員	佐々木 智子	肢体不自由児施設 つくし園 コーディネーター
8	学校教育関係者	桑 野 正 弘	中津市立真坂小学校 校長
9	学校教育関係者	五十川 孝 正	中津市立今津中学校 校長
10	学校教育関係者	真 正 浩 二	中津市立大幡小学校 校長
11	学校教育関係者	久 恒 和 孝	中津市立耶馬溪中学校 校長
12	学校教育関係者	加 来 美 香	中津市立沖代小学校 教諭
13	学校教育関係者	村 上 浩 誌	中津市立豊陽中学校 教諭
14	学校教育関係者	守 山 里 子	中津市立北部小学校 教諭
15	学校教育関係者	外 園 小百合	中津市立緑ヶ丘中学校 教諭
16	学識経験者	貴 堂 信 隆	就学支援専門調査員
17	学識経験者	中 島 陽 子	就学支援専門調査員
18	学校教育関係者	本 庄 達 美	中津市教育委員会 学校支援導係主幹
19	学校教委関係者	山 口 善 子	中津市教育委員会 指導主事

学校評議員の委嘱について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年5月19日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功



平成28年度 学校評議員名簿 No.1

学校名	氏名	生年月日	性別	現住所	電話番号	推薦時考慮した内容等
南部小学校	山本 博史		男			ふるさと南部講師
	今津 ミツ子		女			民生委員
	武知 みどり		女			民生児童委員会会長
	若松 定生		男			元PTA会長
	柚木 更治		男			元小学校長、南部公民館長
北部小学校	高山 俊彦		男			元小学校校長
	黒田 みどり		女			北部校区青少年健全育成協議会委員 読み聞かせ「おはなしのとびら」飛脚踊り隊指導
	大江 康治郎		男			自営業
	高山 優治		男			自治委員
	富永 茉莉		女			民生児童委員、「少年少女合唱団」指導
	浦橋 英男		男			元石油タンカー船機関長
	長田 雅彦		男			PTA会長
豊田小学校	林 史郎		男			中津市人権啓発課・前校長
	村田 雅弘		男			主任児童委員
	松本 逸文		男			PTA役員OB
	梶谷 睦枝		女			「豊田の杜ほーかご子ども教室」コーディネーター
	御手洗 淳		男			「豊田の杜ほーかご子ども教室」運営委員
	増矢 義弘		男			PTA役員OB
	神田 大鵬		男			PTA会長
小楠小学校	前田 佳毅		男			自治委員、元教育長 短大講師、一ツ松営農組合
	島崎 輝行		男			小楠校区自治委員会会長
	松本 通康		男			小楠校区老人会会長
	原田 理恵		女			社会教育委員
	矢永 岩夫		男			小楠校区自治委員会会長
	後藤 孔彰		男			民生児童委員
	今吉 真由美		女			平成29年度PTA会長
鶴居小学校	武吉 勝也		男			地域在住者、 元中津市教育長
	松本 雅恵		女			保護者OB 元PTA会長
	田口 政博		男			地域在住者、 読み聞かせボランティア
	溝口 美也子		女			地域在住者、 健康体操インストラクター
	松田 政隆		男			鶴居校区主任児童委員 元PTA会長
	白井 辰彦		男			鶴居コミュニケーションセンター長
大幡小学校	池田 竹直		男			元PTA会長
	藤本 洋子		女			児童民生委員
	衛藤 祐治		男			聖ヨゼフ寮施設長
	吉武 功		男			元大幡小学校長
	梅津 厚志		男			元PTA会長、大幡父親部部長
如水小学校	原戸 アケミ		女			主任児童委員
	河村 幸政		男			民生児童委員、 本校書写支援サポーター
	今井 誠		男			元PTA役員、校区内郷土資料保持者
	江口 真理子		女			如水小読み聞かせ「モモ」会長
	永岡 一人		男			前小学校長 前如水公民館長
	屋敷 伴幸		男			和田・如水少年サッカークラブ指導者
	坂井 晃		男			自治委員会会長 元県立高等学校校長
三保小学校	藤永 靖子		女			放課後子ども教室コーディネーター
	大石 存男		男			学びの教室指導者、元高校教諭
	自覚 大道		男			保護者代表、PTA会長
	黒川 義則		男			三保校区青少年健全育成会会長
	岩久 政勝		男			三保交流センター館長、元小学校長

平成28年度 学校評議員名簿 No.2

学校名	氏名	生年月日	性別	現住所	電話番号	推薦時考慮した内容等
和田小学校	武信 元		男			中津市元教育長、和田学びの教室講師
	田邊 久伍		男			元中学校長
	岡野 公子		女			元小学校長 読み聞かせボランティア
	関 久美子		女			和田子どもクラブ コーディネータ
	野畑 末吉		男			和田校区青少年健全育成協議会 事務局長
	畑辺 一夫		男			自治委員 交通指導員
今津小学校	萩原 道信		男			今津校区 自治委員会会長
	金丸 隆		男			今津コミュニティセンター館長・元校長
	中野 キン子		女			民生児童委員
	有吉 俊		男			学びのススメ塾講師
	宝珠山 照人		男			特別養護老人ホームさわらび施設長
	西川 圭		男			P T A会長
	於久 光正		男			「いきいき今津」まちづくり協議会会長
沖代小学校	加茂 能光		男			自治委員会会長
	眞上 美子		女			学識者(教職経験者)
	襖田 隆全		男			地域
	黒沢 周次		男			P T A会長
	永添 照世		女			地域
	小嶋 一良		男			地域(公民館長)
豊陽中学校	田邊 久伍		男			元本校校長
	梶原 悦子		女			地域に精通、元P T A副会長
	兎洞 正和		男			地域に精通、健全育成
	河野 知子		女			元P T A副会長
	河内 広文		男			元P T A会長
	増矢 義弘		男			元P T A会長
	出納 皓雄		男			清浄園施設長
緑ヶ丘中学校	芦田 公幸		男			元中学校教員
	伊藤 敏宏		男			校区会社社長
	藤永 靖子		女			元P T A役員、市スポーツ推進委員
	有吉 俊		男			緑中O B、法律に詳しい
	山下 朋洋		男			元高校教員
	榎本 美智代		女			元チャンネル5会長
	高野 恵美子		女			元P T A会長
中津中学校	岡崎 誠一		男			元P T A会長
	中野 伸		男			元P T A会長
	島崎 輝行		男			牛神1丁目自治委員
	日高 正義		男			主任児童委員
	河野 暢子		女			主任児童委員
	矢坂 澄子		女			元P T A地区役員、北部校区主任児童委員
城北中学校	武知 みどり		女			南部民生児童委員会会長
	加未 桂一		男			元P T A会長
	伊達 理郎		男			前P T A会長、P T A副会長
	池部 正紀		男			前P T A会長
	横松 寛二		男			前P T A副会長
	今井 誠		男			元P T A会長、如水校区
東中津中学校	江口 真理子		女			元P T A副会長、如水健全育成会事務局長
	松本 富士美		女			児童クラブ指導員、和田校区民生委員
	光本 瑞代		女			元P T A副会長、如水校区
	庄司 貴之		男			前P T A副会長・前市P 連会長(如水校区)

平成28年度 学校評議員名簿 No.3

学校名	氏名	生年月日	性別	現住所	電話番号	推薦時考慮した内容等
今津中学校	金丸 隆		男			今津コミュニティーセンター長
	宝珠山 照人		男			特別養護老人ホームさわらび施設長
	川谷 俊人		男			今津地区自治委員会会長
	小野田 光子		女			今津地区人権擁護委員
	那須 幸人		男			今津中学校PTA会長
	梅津 和彦		男			中津市 社会教育指導員
真坂小学校	島津 統一		男			小袋地区自治委員長
	宮本 清三		男			臼木地区自治委員長
	野中 忠昭		男			土田地区自治委員長、交通安全協会支部長
	鍋島 政視		男			佐知地区自治委員長、少年指導委員、交通指導員
	大友 哲也		男			前PTA会長
	橋本 雅子		女			前PTA副会長
山口小学校	片桐 文隆		男			自治委員(成恒)
	広池 裕子		女			元三郷小学校校長
	稲月 恵治		男			元PTA会長
	田淵真由美		女			児童館児童厚生員
	石堂 智恵		女			元PTA役員
	尾造 良子		女			元PTA副会長
秣小学校	佐藤 元信		男			上秣地区自治委員
	清永 葉子		女			元教員
	片山 政昭		男			元学校長
	外園 正昭		男			元学校長
	清永 英久		男			前PTA会長
深水小学校	植山 高志		男			自治会区長
	宇都宮 信子		女			人権擁護委員
	諫山 定次		男			自治会区長
	今永 恵子		女			学習サポーター
	光根 幹雄		男			元PTA会長
	佐藤 しのぶ		女			現PTA会長
三光中学校	原田 隆行		男			地域に精通、元中学校長
	木崎 雄一		男			地域に精通、民生児童委員
	内納 國明		男			地域に精通、元中学校長
	山下 美保子		女			主任児童委員
	井堀 仁智		男			地域に精通、元PTA会長
	小野 嘉之		男			PTA会長
樋田小学校	屋形 義晴		男			元小学校PTA会長
	今永 英一		男			健全育成会監事
	村岡 弘隆		男			元小学校PTA会長
	白岩 薫		女			元小学校PTA会長
	桑原 美香		女			ピアノ教室講師
上津小学校	黒川 富子		女			民生児童委員
	植原久仁子		女			人権擁護委員
	高橋 俊夫		男			元学校長
	小出 辰己		男			昨年度学校評議員
	松尾 伸也		男			本耶馬溪和太鼓保存会太鼓指導者
本耶馬溪中学校	松野 朝美		男			元PTA会長
	深水 富美江		女			観光ボランティアとして教育支援
	田中 敏隆		男			元本校校長・公民館長
	白岩 薫		女			読み聞かせ

平成28年度 学校評議員名簿 No.4

学校名	氏名	生年月日	性別	現住所	電話番号	推薦時考慮した内容等
城井小学校	中島 由美子		女			社会教育委員
	福止 二三吉		男			元高校教諭
	渕野 恵子		女			元教諭
	中山 賢一		男			元校長
	田部 陽士		男			平田郵便局長
下郷小学校	川原 修幸		男			会社役員
	矢野 すみ子		女			更生保護女性会会長
	平野 義信		男			自治委員、下郷公民館館長
	田中 さつき		女			児童民生委員、元小学校教員
	古岡 大岳		男			P T A会長
津民小学校	宇都宮 章		男			津民公民館運営委員
	吉原 保子		女			人権擁護委員
	三宅 健二		男			P T A会長
	宮野 敬樹		男			県自然保護協会
	板迫 高徳		男			長岩城址保存会会長
山移小学校	竹本 喜一		男			閉校式部会長、山移小学校三八会代表
	窪田 エツ子		女			前地域振興協議会委員
	相良 淳司		男			P T A会長
	藤高 清美		女			P T A副会長
耶馬溪中学校	相良 修一朗		男			地域ボランティア活動
	中山 賢一		男			社会教育指導員、元城井小校長
	平原 伸		男			もみじ園長、元P T A会長
	吉原 保子		女			学びの英検塾講師、人権擁護委員
	河野 忠義		男			下郷郵便局長、元P T A会長
	遠々内 和久		男			元P T A会長
	山田 隼人		男			元P T A会長
三郷小学校	渡邊 颯		男			保護司・三郷っ子見守り隊会長
	水谷 治義		男			自治公民館運営委員長
	宝珠山 博一		男			民生児童委員会会長
	長尾 啓子		女			放課後子ども教室コーディネーター
	佐竹 一信		男			P T A会長
	掛橋 津希子		女			P T A幹事
山国中学校	小林 悦子		女			元教員
	辻 一博		男			中央公民館長
	一次 久尚		男			前学校評議員の推薦
	小河 隆頼		男			元教員
	藤原 十三夫		男			前P T A会長

図書館の開館時間等の特例について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年5月19日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

## 図書館の開館時間等の特例について

### 1.目的

#### 【図書館 8 月休館日の学習スペース開放】

夏休み期間中は多くの学生が小幡記念図書館を学習の場として利用し、閲覧室等の学習スペースが満席となるため、8月の休館日に閲覧室等を学習スペースとして、児童・生徒等の学生に開放することで学習環境の充実を図ることを目的とします。

### 2.日時

8月の火曜日（1日、8日、15日、22日）

午前9時～午後5時

### 3.内容

小幡記念図書館の休館日に2階閲覧室と視聴覚室を、学生に学習の場を提供します。

学習に必要な参考資料は、館内で閲覧ができます。

ただし、図書の貸出など通常の図書館の利用はできません。

\*夏休み期間中の開館日（7月21日～8月24日）も視聴覚室を、学生に学習の場として提供します。（図書館行事等で利用できない日もあります。）

### 4.場所

小幡記念図書館 2階閲覧室（36席）・視聴覚室（30席） 計66席

\*利用者数が座席数を上回る場合は1階閲覧席の利用を考えています。

移動教育委員会の開催について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年5月19日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

平成29年第1回移動教育委員会（平成29年7月中津市教育委員会  
定例会）の開催について

平成29年7月23日（日）開催の平成29年7月中津市教育委員会定例会については、  
広く市民の皆さんに教育委員会を傍聴していただきたく機会を確保することにより、  
本市教育への理解と協力を深めていただくため、下記のとおり開催したい。

記

1. 日 時 平成29年7月23日（日）午前10時～
2. 場 所 本耶馬溪支所 会議室



委託契約の締結について（社委第4号 中津市歴史博物館（仮称）展示製作委託業務）

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年5月19日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

議第 号

委託契約の締結について（社委第4号 中津市歴史博物館（仮称）展示製作委託業務）

次のとおり委託契約を締結することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により、議決を求める。

平成 年 月 日提出

中津市長 奥塚正典

記

- |            |  |
|------------|--|
| 1. 契約の目的   | 中津市歴史博物館（仮称）展示製作委託業務   |
| 2. 契約の方法   | 指名競争入札   |
| 3. 契約の業務場所 | 中津市三ノ丁地内   |
| 4. 契約の金額   | 210,060,000円   |
| 5. 委託の概要   | 展示造作製作 一式<br>模型造形・複製品製作 一式<br>演示具製作 一式<br>映像・情報システム製作 一式<br>映像・情報ソフト製作 一式<br>グラフィック・サイン製作 一式 |
| 6. 契約の相手方  | 株式会社 丹青社<br>代表取締役 青田嘉光   |

説明

中津市歴史博物館（仮称）展示製作委託業務の請負契約を締結したいので提出する。

平成29年度「日本遺産」認定について

上記について、別紙のとおり報告いたします。

平成29年5月19日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

# 平成 29 年度「日本遺産」認定について

平成 29 年 5 月 19 日  
社会教育課

中津市・玖珠町が共同で申請したストーリー「やばけい遊覧一大地に描いた山水絵巻の道をゆく」が、平成 29 年 4 月 28 日に日本遺産に認定されました。

## 1. 「日本遺産」とは（文化庁 HP より抜粋）

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage）」として文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

地域に点在する遺産を「面」として活用し、発信することで、地域活性化を図ることを目的としています。

## 2. 認定までの流れ

平成 27 年 6 月、中津市が日本遺産認定を目指す方針を決め、中津市教育委員会よりいくつかの案を持ち文化庁協議開始。

平成 27 年 9 月、中津市民より、中津市議会へ福澤諭吉をテーマに日本遺産を目指してほしいとの請願が提出され、9 月議会で採択。

→ 耶馬溪をテーマとする方針決定。

平成 27 年 10 月、玖珠町と協議し、中津市・玖珠町合同で耶馬溪をテーマに日本遺産認定を目指すこととなる。

平成 28 年 2 月、申請案を提出したが、4 月に落選。

平成 28 年度からは、大分県文化課が主催で、日本遺産認定に向けた「日本遺産認定推進協議会」が発足。協議会の指導も受けながら、文化庁協議を重ねた。

平成 29 年 1 月 25 日、申請案「やばけい遊覧一大地に描いた山水絵巻の道をゆく」提出。

平成 29 年 4 月 20 日、大分県文化課より、申請案が認定された連絡を受ける。

平成 29 年 4 月 28 日、日本遺産に認定される。

### 3. 認定案

(1) タイトル「やばけい遊覧―大地に描いた山水絵巻の道をゆく」

(2) ストーリーの概要

「耶馬溪とは、川が溶岩台地を浸食した奇岩の溪谷で、石柱の断崖、岩窟、滝、巨石が大パノラマをつくっています。その深く神秘的な地形は伝説と祈りの場所となり、山水画のような風景は文人画人憧れの地でもありました。1000年以上の昔から、人々は岩から仏、石橋、洞門、庭園と、優れた作品を生み出し、広大な大地に配しては回遊路でつないでいき、大正時代ついに一本の絵巻物のようにまとめあげました。次々と場面が展開する「耶馬溪」という山水絵巻に入り込み、空から、谷底から、遊覧の旅をお楽しみください。」

### 4. アピールポイント

(1) 巨大な山水絵巻の中で遊んでほしい

時代を追いながらも、各エリアにテーマをもたせ、巡っていけるつくり。

耶馬溪を一つの巨大な山水絵巻にみたと、自らが山水絵巻の中の道に入り込み、各エリアを巡りながら耶馬溪遊覧の旅を楽しんでほしいというもの。

最近では体験型観光が注目されており、たくさんの探勝道があることを売りにした案となっている。

青の洞門や耶馬溪鉄道、石橋等を、観光ポイントをつなぐ園路にとらえ、耶馬溪が大観光時代を迎えた100年前の旅人と同じ道をゆき、同じ風景をみながら、何度も訪れ、新しい探勝道にチャレンジして耶馬溪を堪能してほしい。

(2) 耶馬溪だけでなく、中津・玖珠城下町もセット

タイトルは耶馬溪だが、ストーリーを構成する文化財には、村上医家史料館や筑紫亭など中津城下町にあるものや、旧豊後森機関庫や森城下町の街並みもセットとなっている。耶馬溪は二つの城下町にはさまれており、それぞれの町は大正時代の耶馬溪観光とともに発展した。城下町と耶馬溪を一緒に楽しむストーリーである。

(3) 海・川・山のグルメと温泉が楽しめる

中津の鰻料理や、耶馬溪のすっぽん料理・猪鹿料理も構成文化財となっている。また玖珠町はおいしい玖珠米と豊後玖珠牛というブランド品をもっており、耶馬溪遊覧をすることで、海・川・山のグルメが楽しめる。さらに、耶馬溪は中津市側も玖珠町側もたくさんの温泉をもっている。耶馬溪で遊んで、温泉で疲れを癒し、グルメを堪能してほしい。

(4) アウトドアの聖地

トレッキング、水上スキー、サイクリング、パラグライダー、ロッククライミング、キャンプ等アウトドアの楽しみがたくさんつまった観光地。大自然の中親子で楽しんでほしい。

#### (5) 福澤諭吉が守った景観

青の洞門のある 競秀峰の景はかつて福澤諭吉が景観を守るために買い上げた土地である。その証拠となる「福澤家土地台帳」が構成文化財となった。福澤記念館に展示しており、ぜひ耶馬溪の旅とあわせて諭吉の功績も知ってほしい。

### 5. 中津市・玖珠町で取り組んだ理由

(1) 耶馬溪でつながっている隣同士の自治体であり、歴史的・文化的つながりがある。

①明治時代、中津と玖珠をつなぐ深耶馬溪の道路をつくったのは、中津市出身の玖珠郡長「村上田長」。道路が開通したことで、中津と玖珠の交流が活発になり、物流が生まれ、人々の往来が盛んになった。

②「深耶馬溪」という新しい景勝地の誕生がきっかけで耶馬溪は一大観光地となった。当時、中津・玖珠の人々は耶馬溪観光を盛り立てる取り組みを一緒になって行っている。

(2) 複数の自治体で組む「シリアル型」がより魅力的である。

申請方法としては「単一の市町村でストーリーが完結する地域型」と、「複数の市町村にまたがってストーリーが展開するシリアル型」があるが、上記(1)に記載したように、中津市と玖珠町には歴史的・文化的つながりがある。

この利点を活かしたストーリーの方が、単独で申請するより魅力的になると判断した。

### 6. 目指す将来像

- (1) 岩石と溪流が織りなす溪谷の美と文化を未来へ伝える町
- (2) 誰でも自由に楽しめる観光客にやさしい町
- (3) 豊富な探勝ルートを有す、フルシーズン魅力的な滞在型観光地
- (4) アウトドアの聖地・サイクリストの聖地
- (5) 住民が活躍する町

### 7. 今後の運営

補助事業の期間は平成 29 年度～平成 31 年度まで。文化庁からの補助率 100%。中津市と玖珠町で結成した「中津・玖珠日本遺産推進協議会」が事業を実施する。交付要望額を 6 月補正で計上。

「中津・玖珠日本遺産推進協議会」

会長 中津市長 副会長 玖珠町長

委員 副市長、教育長、参与、教育次長はじめ中津市玖珠町の関係部署  
事務局 中津市教育委員会社会教育課

## 8. 主な日程

4月28日（金）13：30より交付式（副市長出席）

場所 文部科学省第2講堂（旧文部省庁舎6階）

認定発表は宮田文化庁長官より、認定証交付は松野文部科学大臣より行った。

4月28日（金）14：30 報道解禁。中津市・玖珠町合同記者会見。

4月29日（土）朝刊 新聞解禁

5月1日（月）文化庁において認定自治体への研修会に出席

5月19日（金）交付要望締め切り

5月25日（木）日本遺産プロデューサーが中津・玖珠を視察

5月末～6月初旬 文化庁にて交付要望のヒアリング

6月30日（金） 交付決定

7月1日（土）2日（日） 日本遺産サミット（京都）

# 5月 教育委員会 報告

日・曜	催し物	備考
1日(月)	部課長会 日本遺産認定	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国民文化祭等説明・・・H30年10月6日から11月25日               <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域テーマ・・・水の森</li> <li>・リーディング事業・・・ライトアップ等、アートプロジェクト</li> <li>・芸術文化団体事業・・・九州人形フェスティバル・ミュージカル・全国カルタ大会(10月下旬土日予定)等</li> </ul> </li> <li>●大学連携の推進・・・慶應大学等</li> <li>○日本遺産認定・・・4月28               <ul style="list-style-type: none"> <li>・耶馬溪遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく</li> <li>・全国で54件(東京オリンピックまで100件)、今年度17件</li> <li>・観光につなげる方針</li> </ul> </li> </ul>
7日(日)	禅海杯柔道	
8日(月)	教育課程研究会	学びたい教育のまち、学力保障・進路保障を目指す
9日(火)	教育委員会内ヒアリング	課題事項を共通認識
10日(水)	大幡生涯学習教室	開校式出席・・・地域の教室開校
11日(木)	施策検討委員会	校長代表等と当面の学校教育の課題について意見交換
12日(金)	福澤旧邸保存会	評議委員会・・・誘客対策などについて協議
13日(土)		
14日(日)	スポーツライミング	発会式
15日(月)	小・中・高等学校及び 短期大学連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○具体的連携実態確認、今後の連携について確認していく</li> <li>○授業改善に伴う中高の授業交流推進</li> <li>○神戸大学の出前授業日程・方法について調整</li> <li>○第2回を2月とするが、事務局が課題を調整していくことを確認</li> </ul>
18日(木)	体協評議委員会	
19日(金)	定例教育委員会	
20日(土)	○体育大会 ●PTA連合会総会	○中津中・豊陽中・城北中・三光中
21日(日)	●文化協会総会 ○運動会	○上津小
22日(月)	全国公立学校施設期成会	
23日(火)	〃	
24日(水)	校長会議	課題事項を共通認識
25日(木)	体協理事会	
27日(土)	運動会	南部小・樋田小、中津支援学校
28日(日)	運動会	大幡小・和田小
30日(火)	定例記者会見	
31日(水)	校長面談	22日～学力向上対策等協議



## 6月 教育委員会行事予定表

日・曜	時間	催し物	場所	主催・担当課等	出席依頼者
1日(木)	:	市議会開会			
	9:00	「松下竜一 著作展示」(~6/12)	小幡記念図書館	小幡記念図書館	
2日(金)	:				
3日(土)	:				
4日(日)	:				
5日(月)	:				
6日(火)	:	中津市中学校総合体育大会		学校教育課	
7日(水)	:	中津市中学校総合体育大会		学校教育課	
8日(木)	:				
9日(金)	:				
10日(土)	:				
11日(日)	:				
12日(月)	:	市議会議案質疑			
13日(火)	:				
14日(水)	:	市議会文教経済委員会			
15日(木)	:	中津市中学校総合体育大会(相撲・水泳)		学校教育課	
16日(金)	:				
17日(土)	:				
18日(日)	:				
19日(月)	:				
20日(火)	:				
21日(水)	:	市議会一般質問(26日まで)			
22日(木)	:				
23日(金)	:				
24日(土)	:				
25日(日)	:				
26日(月)	:				
27日(火)	13:30	定例教育委員会	教育委員会室	教育総務課	教育長他
28日(水)	:				
29日(木)	:				
30日(金)	:	市議会最終日			